

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、21～25℃台を示し、平年並みの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり3トンの水揚げで、前週の75%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり0.9トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり7トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり4kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり81kgの水揚げで、前週の69%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり77kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり698kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を下回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり7kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- 定置網――五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり126kgの水揚げ。北松生月地区では、マアジなどが1日1統当たり1.9トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり124kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり577kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり106kgの水揚げで、前週64%（前年を下回った）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり29kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり13kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- 延縄――北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり43kgの水揚げで、前週の55%（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（6/20日～6/24日の5日間）沖合イカ釣り船、船凍船は、全船が出漁。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～山形沖にかけて出漁した。鳥取県漁協境港支所 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

長崎県庁ホームページ

「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」から漁海況週報や漁海況通信をご覧ください。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>